

【レジメン】

day 1 ④アリムタ 500mg/m²
 day 1 ⑥CDDP 75mg/m²
 day 1 ⑦アバスチン 15mg/kg
 上記を3週毎に繰り返す。

*Short hydrationレジメンは、初回治療中に悪心・嘔吐、腎障害がGrade1以下の場合にのみ使用すること。

*day2、3には通常の飲水に加えて、経口補水液などを1日1,000mL以上飲水すること。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑥開始60-90分前までに内服。	
	<input type="checkbox"/> ② デキサート12mg+ アロキシバグ50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ③ ソリタT3 500mL+ 硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	60分
	<input type="checkbox"/> ④ アリムタ () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。	10分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 20%マンニトール 300mL	点滴	利尿剤です。	30分
	<input type="checkbox"/> ⑥ CDDP () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	60分
	<input type="checkbox"/> ⑦ アバスチン () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 ※BVの投与速度は下記参照	90・60・30分
	<input type="checkbox"/> ⑧ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑨ ソリタT3 1000mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑩ フロセミド20mg 1A	静注	利尿剤です。	
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day4 (/)	<input type="checkbox"/> ① デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

【化学療法施行前に処方する薬剤】

- ・イメンドセット 1セット
(外来ケモの場合：イメンド125mg 1Cは治療当日に汎用で、イメンド80mg 2Cは院外処方箋で対応)
- ・デカドロン錠0.5mg 16錠/2x朝・夕食後 3日

【化学療法に関わる指示】

- ・葉酸1日1回0.5mgを毎日服用 (パンピタン1g) (アリムタ投与7日以上前から最終投与後22日目まで)
- ・ビタミンB12 1回1mg(フレスミンS 1A)を筋肉注射(アリムタ投与7日以上前から最終投与後22日目まで9週間毎)

嘔気時：メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：メトクロプラミド1A静注

コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。